



6月 『浜玉中三訓』 時間 掃除 あいさつ 《時を守り 場を清め 礼をつくす》
 《学校教育目標》 『持続可能な社会の創り手となる生徒の育成』
 《めざす生徒像》 豊かな心で、未来を切り拓く生徒

◆ 青少年育成大会が開催されました ◆

先日(6月11日)の「唐津市教育の日」には、多数の保護者の皆様にお出でいただき、誠にありがとうございました。

午後に開催された浜玉町青少年育成大会では、本校の3年生生徒2名が意見発表を行いました。

また、デフリンピック水泳選手である金持義和氏の記念講演は、クロストーク形式で行われ、本校生徒会の生徒たちも壇上に上がって質問を投げかけました。



この様子は、チャンネル唐津において放映される予定です。ぜひ、ご覧ください。

◆ テスト（単元末・中間・期末・実力）について ◆

今月末(6月20日、22日)に実技教科を中心に1学期末テストを実施します。本校では、昨年度から単元テストを実施していますが、体育、音楽、美術、技家など、日常的に実技を伴う教科においては、期末テストで知識・理解を評価しています。ここで、改めて本校で実施しているテストについて解説します。

	単元テスト	中間テスト・期末テスト	実力テスト
テスト出題範囲	単元ごとに出題されるので狭い	複数の単元にまたがって出題されるので広い	既習範囲全般から出題されるため広範囲にわたる
期待される効果、メリット・デメリットなど	<ul style="list-style-type: none"> ○単元で身に付けるべき力を生徒が確認しやすい。 ○教師も単元で身に付いていない部分を容易に把握でき、指導に生かしやすい。 ○指導と評価の一体化を進めることができる ○小学校のテストと同様の形式であることから、中1ギャップを軽減できる。 △教科ごとにテストが実施されるため、テスト日程が明確ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校で一般的に行われてきたテスト形式であることから、保護者・教員がテストをイメージしやすい。 ○出題範囲は広がるが、テスト日程が明確なので、計画的に学習することで対応できる。 △計画的に学習していない場合、テスト勉強自体を投げ出してしまうこともある。 △小学校との違いから、中1ギャップが生じることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○既習事項がどのくらい身に付いているかを把握するには最適である。 ○高校受験に最も近いテスト形式なので、受験をイメージしやすい。 ○業者作成テストを利用する場合、他校との比較や分析が容易である。 ○学年学級順位で相対的位置を知ることが可能。 △出題範囲が広範囲のために、焦点を絞ってテスト勉強することが難しい。

■ 金持さんのメダルを触らせてもらった ■ いろんな意味でメダルは重かった ■ 東京オリンピックの聖火トーチも触らせてもらった ■ 思いのほか重かった ■ トーチを片手で持つのは大変だろう ■ 講演後、金持さんは小学生に囲まれサイン攻めに ■ 何人もの児童がネームペンでランドセルにサインを書いていた (イタル)